

(1ページからのつづき)

【丸の内シャトル】
続いては里見愛がご案内します。

東京駅丸の内側、赤レンガの駅舎はレトロでありながらモダンなたたずまいです。先に紹介した八重洲側とは全く違います。

丸の内は東京のオフィス街の代表地区として、銀行など金融関係のビルが集まっています。



郵便局の向かい側の三菱ビル前より「丸の内シャトル」に乗ります。「メトロリンク日本橋」と同じですが、バス外観やバス停のデザインは異なります。すぐそばのバス停に止まっている二階建ての赤いオープencarは有料バスですので注意してください。右手に丸の内オアズ、左手に銀行街を見ながらしばらく歩いて、「パレスホテル」のバス停で途中下車をしてみます。

「和田倉噴水公園」はパレスホテルよりほんの数歩行った所にあります。昭和36年に建設され、その後噴水など大改修されました。



「丸の内シャトル」で史跡巡り、「丸の内シャトル」で公園巡りをするトドで公園巡りをすると、今まで持っていた東京のイメージが変わるかもしれませんよ。時間を忘れてのんびりと「東京ぶらり旅」をお楽しみください。ただし、両ココストも正月は休みのお店もありますので、確認の上どうぞ。(里見愛)

「メトロリンク日本橋」で史跡巡り、「丸の内シャトル」で公園巡りをするトドで公園巡りをすると、今まで持っていた東京のイメージが変わるかもしれませんよ。時間を忘れてのんびりと「東京ぶらり旅」をお楽しみください。ただし、両ココストも正月は休みのお店もありますので、確認の上どうぞ。(里見愛)

「宮前公園」はその名前どおり白髭神社の側にあります。開設は昭和50年3月。面積は0.24ha。北側に大きなマンショングが建っていて、北風を遮ってくれますので、寒い季節でも小さなお子さん連れのお母さんたちや、小学生でとても賑やかです。記者が訪れた時間は午後4時を少々過ぎています。傾きかけた夕日の元

5、6人のお母さんと子どもたちが遊んでいましたが、松戸市の夕刻を知らせる放送が流れると、アッという間に誰もいないくなってしまいました。後にぽつんと三輪車が残されています。「明日、迎えにきてね」と言つてゆうに思えます。

5、6人のお母さんと子どもたちが遊びでいましたが、松戸市の夕刻を知らせる放送が流れると、アッという間に誰もいないくなってしまいました。後にぽつんと三輪車が残されています。「明日、迎えにきてね」と言つてゆうに思えます。

とそこに係わる地域の人たちによって随分と雰囲気が変わること思います。そして何時も多くの人たちが訪れ利用されている公園は、整備もいきどき活気を感じます。そういう意味では宮前公園は、花丸印の公園でしよう。

などと一人ごちていたら、頭にコチンと何かがありました。「イテテツ」と見るとあたつたのは大きなプラタナスの葉っぱの茎の部分でした。まるで「アナタもそろそろ帰りなさい」と促してくれたかのようです。今は日照時間が一番短い時、私も公園に別れを告げましょう。

八柱・新八柱両駅からも近いこの地域には、白髭神社のほか、松戸七福神でお馴染みの徳蔵院もありますのでお正月はぜひ足を運んでみませんか。

【白髭神社】祭神は猿田彦命(サルタヒコノミコト)天孫降臨を先導すべきですが、立地条件

堂々の言葉が似合う、台座まで含めると8mを越す巨大な像で、本体の重量は約6・7tと言われています。

有楽町駅界隈には年中無休の電器店もあり初売りが楽しめそうです。またこの界隈には地方産店が多くあり、郷土色を味わえます。中でも駅反対側にある「東京交通会館」は故郷の中々帰れない人にお勧めです。

このビル内一階には「むらからまちから館」があり、故郷選りすぐりの逸品や地酒が勢揃いし、観光情報も盛りだくさんです。また県独自の物産店も入っていますのでお楽しみください。

松戸にサンバチームがあるのをご存知ですか。もちろん毎年さくら祭りで踊っています。

現在の会員数は50人で、サンバパレードをしようと発足。その気持ちで、「さくら祭りでサンバパレードをしよう」と発足。その気持ちで、サンバ祭りで踊ります。生でサンバを見るのが初めての記者の感想、振りはなんとか覚えられますが、曲が長くみんな踊り続けているのがすごい。でも、どこからでも参加出来、なにより踊りたくなるリズムなのです。実際に、樂器担当の方たちも踊りだしてい

ました。仕事がある方が多いのでみなさんが揃うのが午後8時頃になるそうです。練習の内容としては、体力作り、ウォーミングアップ、サンバの基本ステップをやるので、1年の間に20ヶ所以上のイベントに参加しているのでステージのための練習が多いとのことです。今回は練習のため、Tシャツやジャージなどのシユーズを持って踊りに出てください。(ゆかり)

これから目標は、4月を含めチーム名は「さくらの花びら」という意味。4年前、五香にある「13湯麵」というラーメン屋さんで、「さくら祭りでサンバパレードをしよう」と発足。その気持ちで、「さくら祭りでサンバパレードをしよう」と発足。その気持ちで、サンバ祭りで踊ります。生でサンバを見るのが初めての記者の感想、振りはなんとか覚えられますが、曲が長くみんな踊り続けているのがすごい。でも、どこからでも参加出来、なにより踊りたくなるリズムなのです。実際、樂器担当の方たちも踊りだしてい

ました。仕事がある方が多いのでみなさんが揃うのが午後8時頃になるそうです。練習の内容としては、体力作り、ウォーミングアップ、サンバの基本ステップをやるので、1年の間に20ヶ所以上のイベントに参加しているのでステージのための練習が多いとのことです。今回は練習のため、Tシャツやジャージなどのシユーズを持って踊りに出てください。(ゆかり)

公園めぐり112 宮前公園



松戸にサンバチームがあるのをご存知ですか。もちろん毎年さくら祭りで踊っています。

現在の会員数は50人で、サンバパレードをしようと発足。その気持ちで、「さくら祭りでサンバパレードをしよう」と発足。その気持ちで、サンバ祭りで踊ります。生でサンバを見るのが初めての記者の感想、振りはなんとか覚えられますが、曲が長くみんな踊り続けているのがすごい。でも、どこからでも参加出来、なにより踊りたくなるリズムなのです。実際、樂器担当の方たちも踊りだしてい

ました。仕事がある方が多いのでみなさんが揃うのが午後8時頃になるそうです。練習の内容としては、体力作り、ウォーミングアップ、サンバの基本ステップをやるので、1年の間に20ヶ所以上のイベントに参加しているのでステージのための練習が多いとのことです。今回は練習のため、Tシャツやジャージなどのシユーズを持って踊りに出てください。(ゆかり)



松戸にサンバチームがあるのをご存知ですか。もちろん毎年さくら祭りで踊っています。

現在の会員数は50人で、サンバパレードをしようと発足。その気持ちで、「さくら祭りでサンバパレードをしよう」と発足。その気持ちで、サンバ祭りで踊ります。生でサンバを見るのが初めての記者の感想、振りはなんとか覚えられますが、曲が長くみんな踊り続けているのがすごい。でも、どこからでも参加出来、なにより踊りたくなるリズムなのです。実際、樂器担当の方たちも踊りだしてい

ました。仕事がある方が多いのでみなさんが揃うのが午後8時頃になるそうです。練習の内容としては、体力作り、ウォーミングアップ、サンバの基本ステップをやるので、1年の間に20ヶ所以上のイベントに参加しているのでステージのための練習が多いとのことです。今回は練習のため、Tシャツやジャージなどのシユーズを持って踊りに出てください。(ゆかり)

これから目標は、4月を含めチーム名は「さくらの花びら」という意味。4年前、五香にある「13湯麵」というラーメン屋さんで、「さくら祭りでサンバパレードをしよう」と発足。その気持ちで、「さくら祭りでサンバパレードをしよう」と発足。その気持ちで、サンバ祭りで踊ります。生でサンバを見るのが初めての記者の感想、振りはなんとか覚えられますが、曲が長くみんな踊り続けているのがすごい。でも、どこからでも参加出来、なにより踊りたくなるリズムなのです。実際、樂器担当の方たちも踊りだしてい

ました。仕事がある方が多いのでみなさんが揃うのが午後8時頃になるそうです。練習の内容としては、体力作り、ウォーミングアップ、サンバの基本ステップをやので

UKIUKI! お年玉プレゼント

- ①シネマサンシャイン招待券…ペア5組
- ②松戸サンリオシアター招待券…ペア5組
- ③図書券(1,000円分)…2名様
- ④キャラクターシャワークロック…5名様
- ⑤ティーセット…2名様

応募は希望の商品番号、住所、氏名、年齢、職業、UKIUKIに一言を書いてメール、FAX、ハガキで

ukiuki@yusmedia.co.jp
FAX04-7176-8931
〒277-0053 柏市酒井根5-4-10 UKIUKI編集室まで



